

東京学芸大学附属竹早小学校

■ノンペーパー

《親子活動》

○親子面接

①入室後、受験生へ質問

・お名前を教えてください。・今日は誰と来ましたか。

②回答後、受験生は左の部屋へ、保護者は右の部屋へ
受験生→担当の先生から遊び方の説明を聞く
その際、いくつか質問を受ける。

保護者→面接官と面接

・保護者質問内容(アンケートの内容を見て質問)

男子:記入したアンケートの内容について →どのように声かけしますか など

女子:子どもが嫌いなことはなんですか?→それが原因で学校に行きたくないと言ったらどうしますか? など

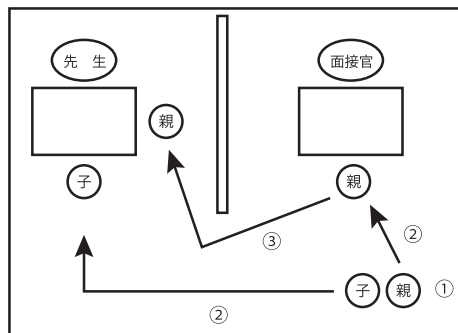
男子:10~15枚くらいのカードがあり、そのカードを使ってお話を作る。面接中に、受験生と先生で途中までお話を作っているその続きを親子で作る。

※カードは、タヌキ・ウサギ・ジャングルジム・シーソー・公園・ウサギが泣いてる・ウサギとタヌキがケンカしているなど

女子:ラミネートされたイラスト、父・母・子のペープサートがありそれらを使ってごっこ遊びをする。面接中に先生から遊び方を説明されており、子どもは先に遊んでいるところへ保護者が合流して続きを話しながら遊ぶ。

※イラストは受験生によって異なる。(海の絵、山の中のキャンプ場の絵など)

面接室 配置図



《行動観察》

○指示行動

入室後、床に置いてあるマットの前に立ち、目の前のゼッケンを着用。

①平均台に近い人から渡っていく⇒前の人がいなくなったらつめる(マットの上を歩きながら)

②渡り終わったら、指示されたゼッケンを着用(ゼッケンは4色)

③先生の動きを真似する(右肘・左膝をタッチするようなエクササイズ的な動き)

○自由遊び

・先生が決めたグループごとに活動する指示があった。

・特に遊び方の指示はなく、グループごとに好きなところで遊ぶ。(5年生が説明をしてくれる)

・途中で遊びを変えてもよいが、グループごとに動くよう指示。

・1つの道具に複数グループ集まってもよい。

・投げたり危ないことをするのはNGという指示があった。

<用意されていた道具>

・プラスチックのコップ ・ペットボトルと紙皿 ・レゴブロック ・カプラ

●その他の試験に関すること・注意点など

・受付時間が始まるタイミングで、トイレに行くようにアナウンスがある。

・受験生が行動観察ブースに移動するときは、5年生が引率する。

・受付時間には余裕を持って行った方がよい。

・待合室の暖房が効きすぎていたのか、少し暑かった。